

学校施設のバリアフリー化で 安心・安全を



たしろ かずお
田代 一男 議員

Q 小中学校は災害時には避難所の役割も担う。バリアフリー化を進め、誰もが支障なく過ごせる場としたいが、多目的トイレ設置の現状はどうか。

A 小学校15校のうち、9校で設置しており、割合は60%、中学校は7校全てに設置しており、小中学校合わせた割合は約73%という状況です。

Q バリアフリー化とともに大事なのが、学校体育館へのエアコン設置だ。エアコン設置の整備を推進してほしいが、見解はどうか。

A 設置および維持管理に多額の費用が生じることから、県内の各市町の設置状況などを注視しつつ、研究してまいりたいと考えております。

誰でも遊べる インクルーシブ公園の設置を

Q 全国では障がいの有無にかかわらず、ともに遊べるインクルーシブ公園づくり

が進められているが、どのように評価するのか。

A 近年、民間団体が実施したアンケートによると、障害のある子どもを持つ親の多くが、心理的に公園に行きにくいと感じているとのこと。インクルーシブ公園は、このような問題を解決し、障害の有無にかかわらず、すべての子どもが楽しく遊ぶことができ、遊びを通じた多様な交流、学びの場となるほか、障害のある子どもに対する理解を深める効果が期待できる施設であると考えております。

Q 香取市にも、インクルーシブ公園の設置はできないか。

A まず、老朽化した公園施設の改修や、長寿命化への対応を進めてまいりたいと考えており、インクルーシブ遊具の整備などについて、今後研究してまいりたいと思います。

利用者目線の市役所駐輪・ 駐車場整備を求める



いのう としお
伊能 敏雄 議員

带状疱疹ウイルスワクチン接種

Q 任意接種だが、医療関係者からも接種補助を要望されている。神崎・多古・東庄各町との格差をつくらないよう、助成金制度を願う。

A 接種費用の助成については、国の動向を注視しつつ、他市の実施状況などを参考にしながら、導入について香取郡市医師会とも相談し、実施の可能性について引き続き検討してまいります。

市内循環バス運行と改善策

Q 今後、ルートや乗車増にどのような改善が必要か、検討方針を伺う。

A 新たな「地域公共交通計画」の策定に取り組んでいます。計画の策定にあたっては、公共交通利用者や住民自治協議会、運

駐輪・駐車場の拡張改善を

Q 市役所駐輪場は片隅にあり、利用者にとって不便だ。玄関付近に駐輪スペースを設けてほしい。

A 庁舎利用の利便性向上の観点から、敷地内余剰スペースへの設置の可能性に

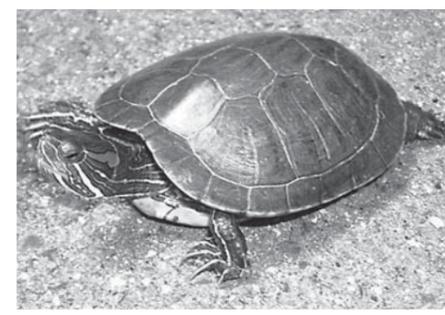
条件付きの「特定外来生物」指定の影響は

Q 本年、国はアカミミガメ(ミドリガメ)とアメリカザリガニを条件付きの「特定外来生物」に指定したが、香取市への影響はどうか。

A 条件付特定外来生物指定の理由である在来生物への影響という観点においては、2種とも非常に身近な生物であり、地域の生態系や農業への影響なども顕在化する可能性もあることから、市民への周知を図っていきたく考えております。

Q 北佐原地域でアカミミガメが繁殖していると聞けが、市で駆除はできないか。

A 環境省から手引やガイドラインが出されており、地区の皆さんやボランティアなどによる駆除も可能です。市民の方から駆除・防除について相談を受けた場合には、市としてできる限りの支援をさせていただきます。



条件付特定外来生物に指定されたアカミミガメ

について検討をしていきたいと思っております。



市役所正面玄関付近に駐輪スペースを

Q 市役所利用者が多い時など、駐車場所を探し右往左往する光景を見る。保健所跡地を駐車場にすべきではないか。

A 医療法人社団みずたに会において、既に旧香取保健所跡地に産婦人科施設を建設するための設計を進めております。当該土地については、産婦人科施設の開設予定地として活用してまいります。

意見 産院建設で確定しているとのことだが、市長は、選挙前の意見で適当な場所ではない旨を言われていた。その通りだと思っていたが、残念だ。